

平成 18 年 9 月 6 日

各 位

西日本シティ銀行

西日本シティ銀行グループ取次支援による「中小企業格付け」の取得について

当行および長崎銀行の取次紹介により、新たに 3 社がスタンダード&プアーズ社(S & P)の「日本 S M E 格付け」(中小企業格付け)を取得されましたので、お知らせいたします。

当行グループは今後も、取引先企業の「知名度・イメージ向上」、「客観的信用力の向上」、「取引先の拡大」等のニーズにお応えするツールとして、本格付けサービスの紹介取次を積極的に行ってまいります。

記

1. 当行紹介で 2 社目の「最上位格付け」取得

「応研株式会社」様 「 a a a 」(トリプル・エー)(最上位の格付け)取得
(取得日：平成 18 年 8 月 9 日)

2. 長崎県内で初の「中小企業格付け」を 2 社同時取得

「ジスコ不動産株式会社」様 「 a 」(シングル・エー)(上位から 3 つめの格付け)取得
「株式会社ハウジングロビー」様 「 a a a 」(トリプル・エー)(最上位の格付け)取得
(取得日：平成 18 年 8 月 30 日)

両社とも、当行と長崎銀行が 7 月に共同開催しました「S & P 中小企業経営セミナー」に参加され、「自社 P R に有効」との観点から同格付け取得を申込みれました。

格付け取得 3 社の詳細は別紙をご参照ください。

ご参考

【日本 S M E 格付け取得状況】(平成 18 年 8 月 30 日現在)

全国の中小企業格付け取得企業数	・・・ 40 社
九州の取得企業数	・・・ 14 社
当行グループからの紹介・取得企業数	・・・ 6 社
うち長崎銀行からの紹介・取得企業数	・・・ 1 社

以上

本件に関するお問い合わせ先
法人営業部 井上 TEL092-476-2747

【格付け取得先の概要】

会社名	応研（オウケン）株式会社（電話：092-715-2789）
取得格付け	「aaa：トリプル・エー」（最上位の格付け）
所在地	福岡市中央区天神 4 - 2 - 3 4
代表者	原田 明治（はらだ あきはる）
業種	ソフト制作・販売（「大蔵大臣」等の大臣シリーズ）
設立	昭和 60 年 4 月（創業：昭和 55 年 11 月）
備考	取引銀行：西日本シティ銀行
特徴	業務用パッケージソフト「大蔵大臣」「給与大臣」等の「大臣」シリーズを、全国のユーザーに提供。 福岡と東京の2本社体制で営業。 資本金 490 百万円、社員数 170 名。
代表者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応研は全国の中堅企業から上場企業を主な顧客として、基幹業務を処理する大蔵大臣などのパッケージソフトやERPを提供しています。 ・ ユーザー様からは、長期の安定したサービスが要求されます。従って購入の際、信用が大事な要素となりますので、aaaの格付けは応研の事業戦略で大変有意義と考えています。

会社名	ジスコ不動産株式会社（電話：0957-23-3322）
取得格付け	「a：シングル・エー」（上位から3つ目の格付け）
所在地	長崎県諫早市上野町 523 番地
代表者	徳永 耕一（とくなが こういち）
業種	不動産業
設立	昭和 57 年 3 月
備考	取引銀行；西日本シティ銀行
特徴	不動産仲介、売買を主要業務とする。 資本金：1 千万円、従業員数：10 名
代表者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大企業が注目されがちな中で中小企業の評価を客観的に評価し得る本格付けに興味を持ちました。 ・ 当社のことをあまりご存知で無い企業や、取引先に対して自社の信用度を簡単に知っていただける手段と考えております。

会社名	株式会社ハウジングロビー（電話：095-843-3126）
取得格付け	「aaa：トリプル・エー」（最上位の格付け）
所在地	長崎市宝町 7 番 5 号
代表者	森田 耕平（もりた こうへい）
業種	不動産業
設立	昭和 62 年 11 月
備考	取引銀行；長崎銀行
特徴	不動産管理事業を主業務とする。（管理戸数 約 4,000 戸） ハウスクリーニング事業 損保代理店業務他
代表者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社財務状況の健康診断と考え「格付け」の申込みを行いました。 ・ 「管理会社」という性格上、オーナー様の資産管理を任されておりますので、当社の信用力を具現化できる良い商品だと考えます。 ・ 今後は財務面については勿論、サービス面・人材教育等の評価も最上級を目指して参ります。

参考資料

1. 「日本 SME 格付け」サービスの概要及び当行取扱い業務の内容について

世界有数の金融サービスプロバイダーである「スタンダード・アンド・プアーズ (S & P)」と、「日本リスク・データ・バンク株式会社 (RDB)」が共同開発したデータベースを基に行う格付けサービスです。

同スキームを使っの中小企業のみを対象とした格付けサービスは、世界でも日本が初めてです。

格付けサービスの対象は、年間売上 10 億円～100 億円の本邦未上場企業です。

(金融業、医療法人、宗教法人などは対象外)

当行は平成 17 年 12 月 8 日から上記サービスの取次ぎ業務を開始しております。

2. 「日本 SME 格付け」サービスの評価基準 (7 段階で表示されます。)

日本SME格付けの定義	
aaa	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は極めて高い。スタンダード&プアーズが付与する日本SME格付けの中で最上位の格付け。
aa	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は非常に高く、最上位の格付け (aaa)との差は小さい。
a	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は高いが、上位2つの格付けに比べ、事業環境や経済状況の悪化からやや影響を受けやすい。
bbb	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は適切であるが、事業環境や経済状況の悪化によって債務履行能力が低下する可能性がより高い。
bb	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力がやや脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況の悪化に対して大きな不確実性、脆弱性を有しており、状況によっては債務を期日通りに履行する能力が不十分となる可能性がある。
b	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力が脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、債務を履行する能力や意思が損なわれやすい。
ccc	日本の中小企業間の比較において、現時点で脆弱であり、その債務の履行は、良好な事業環境、財務状況、および経済状況に依存している。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、債務を履行できない可能性が高い。

3. 「日本 SME 格付け」取得の意義

国際的にも通用する格付けとして、中国・アジア等への海外進出企業や進出予定企業、客観的かつ対外的な信用力を求める企業などにとって、社員モラルアップ 優秀な人材の確保 自社 PR が容易 顧客からの信頼度増加などのメリットが見込まれます。

4. 当行の今後の対応

当行は、地域密着型金融の機能強化への取組の中で、取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化を図る目的で取引先企業における「知名度・イメージの向上」「信用力の客観的向上」「商取引先の拡大」等のニーズに応えるべく、本格付けサービスの紹介機能を活用してまいります。

以上